

事業所名		障害福祉サービス事業所 風				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		2 月		20 日	
法人（事業所）理念		自立と共成													
支援方針		一人ひとりの個性に寄り添い、自らの要求を表現する力を一緒に育み、自分らしい生活が送れるように支援をしていきます。													
営業時間		学業日 15 時 0 分から 17 時 0 分まで 休学日・第3土 9 時 30 分から 15 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・バイタルチェック（体温、SpO2、脈）や医療的ケアを行い、ご家庭と協力して体調維持に努めます。 ・在宅生活を過ごす中で必要となる医療的ケアを受けることで、心身の健康を維持しながら、元気に通所できるよう体調を整えていきます。 ・入浴を受けることで、心身の健康を保ちます。成長や医療的ケアの必要度が増えても、入浴サービスを受けることでリラックスできる環境を整えます。													
	運動・感覚	・身体発達や身体機能維持のための機能訓練を行います。現在既に通われているリハビリの先生とも連携をとり、統一した支援を行います。 ・一人ひとりの発達段階に合わせた給食を提供します。摂食指導を受けられている方には、専門医との連携を行います。													
	認知・行動	・五感（見る、聞く、匂い、食感、感触）を通して、感じたことを表現する力を引き出していきます。季節の製作物の作成を通して、握る、押す、描く等の腕の動かし方を獲得を目指します。 ・ピアノや小楽器を使用し、音楽を「聴く」「見る」「音を出す」「楽しむ」等で刺激を感じたり自ら表現する意欲を引き出します。													
	言語コミュニケーション	・事前にボードや写真等で手順を伝えイメージを作ったり、どう作っていきたいか等を話し合いをしながら作ります。 ・季節を通した製作や工作を、自分の体の動きを使ってじっくりと時間をかけてつくります。作業を通して体の動きや「やってみたい」「できた」の気持ちを引き出していきます。													
	人間関係社会性	・事業所内行事を通じて、異年齢交流を行います。													
家族支援		子育てをする中で、不安なこと、成長発達に関するご相談をお受けします。 ご家族の環境（保護者の就労状況やきょうだい児の行事等）について、利用時間の変更等のご希望がある場合は、相談の上対応します。				移行支援		お子様の発達段階と保護者のニーズに応じて、適切なサービスが受けられるよう情報提供を行います。また要望のある移行先について情報提供を行います。							
地域支援・地域連携		学校・医療機関等との調整や、支援方法や環境等に関する情報共有・連携を行います。				職員の質の向上		国・県・市などの主催の研修会に参加します。 事例を通じて支援の振り返りを行います。							
主な行事等		8月 夏の行事 11月 樺祭 12月 クリスマス会 2月 節分会 3月 ひな祭り・卒業の祝い 毎月 誕生日会													